

笠間の陶炎祭

ひ ま つ り

に行こう!!



第35回 笠間の陶炎祭

平成28年4月29日(金・祝)
～5月 5日(木・祝)



▲笠間の陶炎祭のホームページ

笠間の陶炎祭は、毎年4月29日～5月5日に笠間芸術の森公園イベント広場で開催される笠間焼の祭典です。200軒以上の陶芸家・窯元・地元販売店などが個性豊かな作品でお客様を迎えます。

昨年は過去最大となる51万人の方が来場し、年々広く知られ愛されるようになったこのイベントですが、果たしてどのくらいの方が来場されているのでしょうか。笠間焼は、笠間市が誇る特産品のひとつではありますが、「持っていない」という方もいるのではないかと思います。

そこで、今回は笠間焼の魅力や陶炎祭の見どころについて特集します。笠間焼の良さを知ってイベントを満喫すると同時に、自分だけの笠間焼に出会ってみませんか。

笠間焼の歴史

笠間焼の誕生は、江戸時代中期の安永年間(1772～1781年)に、信楽の陶工長右衛門が箱田村(現箱田)の久野半右衛門を訪問し、本焼生の技術を伝えたこととされています。その後、美濃の陶器商田中友三郎が笠間に移り住み、譲り受けた窯を使って明治2年、「笠間焼」と名づけた茶壺やすり鉢を販売しました。友三郎は積極的に販路を広げ、笠間焼は関東を中心にその存在を知られることになりました。

明治10年の内国博覧会に出品した茶壺が一等に輝いたことで、さらに笠間焼はその名声を高めました。昭和の金融恐慌や第二次世界大戦など社会的な背景により生産が思うようにいかず、戦後には窯元数が明治期の半分程に落ち込みました。さらに終戦後、人々の生活様式の変化とともにプラスチック製品が登場し、

笠間焼の需要は激減、存亡の危機に立たされました。

時代に合わせた変化

昭和25年に茨城県窯業指導所が開設され、昔ながらの瓶やすり鉢などの研究が行われ、時代に合わせた民芸陶器の生産が始まりました。昭和35年ごろからは海外から輸出の依頼が来るようになり、マグカップやコーヒーセットなどの陶器が出荷されました。日本経済の復興という背景もあり、県内外から笠間で窯を開こうとする作家や窯業指導所や窯元に入る人も増えました。

現在、市内では200名以上の作家が活動するなど、陶芸のまちとして認知されるようになり、最近では、都心のレストランで器を使用されたり、フランスの伝統的な陶器市に笠間焼作家が招かれたりしています。



陶炎祭で行われた覚書締結の様子

笠間焼を通じた取組み

笠間市では、平成27年4月にタイ王国のメーファールアン財団と「陶芸における協力関係強化に関する覚書」を締結して、世界への販路拡大や国際交流の取組みをスタートしました。また、この4月から、窯業指導所が茨城県立笠間陶芸大 学校として開校しました。陶芸学科と研究科で構成され、第一線で活躍する若手陶芸家の佐藤雅之さん、五味謙二さんの2名を特任教授に迎え、陶芸の産地としてのブランド力向上を図っていきます。五味さんは、「笠間は個性的な作家が集まっており、大きな可能性がある。学生と一緒に成長したい」と話していました。

台湾の新聞記者が感じた笠間焼の印象

茨城空港の台湾便就航に伴い、茨城県に来ました。



新聞記者のチェンさん

笠間焼は技法などに決まったルールがないことで、商品一つ一つがとても個性にあふれており、今まで私が見たことのある他地域の焼き物とは違った「特別さ」を感じました。

台湾にも同じく専門に陶器を作っている地域がありますが、台湾のものは基本的に伝統を受け継ぐ形で作られます。それに対し笠間焼はとても個性的で、今までにないその自由さが台湾の人に受け入れられやすいのではないかと思います。また、笠間焼に自分で絵を描くことができる絵付けは、若い人に特に人気が出ると思いますよ。

陶炎祭のはじまり



開始当初のメンバー

陶炎祭は、昭和57年の5月、「笠間」に人を呼び込むために手作りのイベントをはじめた」といふ熱い思いを持った作家たちが始めました。当初はなかなか場所の確保ができず、芸術村(下市毛)内の空き地を、借りてきたブルドーザーで切り開いて会場にしました。松や雑木が密生していたので、伐採から地ならし、井戸掘りまで、数日がかかりで必死で取り組んだと言います。

第2回からは、現在も続いているオークションや野点などの企画を本格的にスタート。毎年新しい企画を考えて、変化する新鮮さを大切にしています。日々のPRの成果もあつてか、来場者・参加者はともに年々増えています。現在の会場である笠間芸術の森公園に会場を移したのは、第14回を迎えたときです。それから現在までこのイベントを守り続けています。



開催当初の様子

間芸術の森公園に会場を移したのは、第14回を迎えたときです。それから現在までこのイベントを守り続けています。

「おもてなし」で観光客増



川野輪 和康さん
笠間焼協同組合理事長

当初37人の作家で始めた陶炎祭も、現在は200人以上の作家が参加する大きなイベントに成長しました。これというのも、立ち上げからずっと自分たち市民の手だけで、みんなが同じ思いを持って努力し続けてきたおかげだと思っています。一企業でもある私たちは、「売る」までが仕事。来てくださったお客様に買物をしてもらう代わりに、期待以上の「おもてなし」を提供しようと、試行錯誤を繰り返しています。

りません。陶炎祭なら、自分が使っている作品の作家さんと直接会って話をするのもできます。作品の裏話なんかも聞けるかもしれません。

三つ目は、「ここでしか味わえない魅力があること」です。陶炎祭には、ほぼ焼き物の作家しか参加しておらず、出店にも条件があり、組合が自信を持って紹介できる作家さんばかりです。また、作家手作りのグルメをその作家の器で食べられるブースもあります。これは、陶炎祭でしか味わえないぜいたくです。

3つのポイント

皆さんに陶炎祭を楽しんでもらうために工夫したことは、まず一つ目に「交通面でのストレスフリーに努めること」です。臨時駐車場や駅から会場までのシャトルバスを運行することで、皆さんが不便な思いをすることが少ないようにしています。期間中は6ルートのシャトルバスが、15分から60分ごとに運行しています。

二つ目に、「新鮮な出会いを作り出すこと」。作家さんと普段会える機会というのとはなかなかに

現状に満足しないこと

イベントを継続するために、これからも企画は続けていく必要があると思っています。今年の企画は、笠間火器でふくらみ炊き上げる「電飯」と、新開発の「コースター(左下)」。コースターは、笠間焼の性質を利用して、コップから出た水分を吸収してくれる優れものなんです。ぜひ会場場で手に取ってみてください。



やっちゃいます! 一家に一つ、笠間焼運動

皆さんは「笠間市民」です。おもてなしや話の種に笠間焼の紹介ができれば素敵だと思いませんか?

- STEP1** 陶炎祭やギャラリーに行く
 - STEP2** お気に入りの器を見つける
 - STEP3** その器をまずは自分で試してみる
 - STEP4** お客様に出す(このときに作家さんの紹介ができるとかっこいい!)
 - STEP5** お客様と一緒にギャラリーに行き、素敵な一品を探す
- まずは陶炎祭へ行こう!▶▶▶



目指せ「違いのわかる男」、
「見る目のある女」♪

陶炎祭の見どころ

かっこいい! 値段以上!

お手ごろ価格で笠間焼が手に入るのが陶炎祭の良いところ。



さすが、日本人が作る和食器

「マグカップなど外国由来のものは外国人の作家さんが、湯飲みや茶碗など和のものは、やはり日本人の作家さんが上手かもしれない」(笠間焼協同組合理事長談)

まわりもみんな手作りです

「陶炎祭はなにもかも手作り」。つまり、立ち並ぶお店もピザ窯なども手作りなんです。作家さんが自分たちの作品を魅力的に見せるため、ディスプレイや店舗構えにこだわっています。商品だけじゃなく、何日もかかって作り上げた自信作をぜひ見てね。



やっぱり笠間焼で飲むビールはひと味違う

笠間焼は、つるつるしているように見えるものでも表面にわずかなざらつきがあるので、ビールをそそいだときに泡がよりきめ細かくなるといった特性があります。嘘か本当か、会場で確かめてみてね!



笠間焼の
ピアカップ

きらりと光る若い才能

「笠間のたまご」というコーナーでは、駆け出しの陶芸家の皆さんが作品を展示・販売しています。この中から将来の人間国宝が誕生するかも?!

※会場内マップや詳細なスケジュールなどの公開は4月中旬を予定しています。

17:00	16:00	14:00	12:00	10:30	9:00
友部駅へ	美術館・ギャラリーめぐり	お昼を食べた後は、陶炎祭会場を散策&お気に入り笠間焼を購入!	陶炎祭会場に戻り、作家手作りグルメで昼食	つつじ公園で色鮮やかなつつじとおいしいソフトクリームを堪能	友部駅からシャトルバスで、つつじ公園へ

**広報担当
おすすめルート**

笠間焼を買っても安心して散策できるよ!

シャトルバス利用

編集後記

「二つ一つが手作り」ということは、「同じものが二つとない」ということ。同じデザインの作品でもよく見ると、形や色のグラデーションが違っているなど、それぞれ個性がありますよね。つまり、皆さんがビビッとくる笠間焼は世界にひとつつなので、今年の春はぜひ陶炎祭に出かけて、自分だけの器と出会ってください。それが割れてしまったときは、「次の器との出会いが近い」と思っていて、またイベントやギャラリーに足を運んでみてくださいね。地産地消、地元の良いものを使っていきたいと思います。

特集「陶炎祭に行こう!」完

同時開催 笠間のつつじまつり

開催日/平成28年4月16日(日) ~ 5月8日(日)

会場/笠間つつじ公園 (笠間市笠間616-7)

笠間のつつじまつりの動画 ▶